

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物

Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



丹沢の伏流水と大井の大地が
育む農産物と日本酒

神奈川県大井町

が応援するふるさと名物

- ◆ フェイジョアの加工品群と農業体験
- ◆ ひょうたんの加工品群と体験事業
- ◆ 日本酒の商品群と酒蔵巡り





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

平成29年6月30日

地域の
プロフィール

神奈川県大井町



おおいゆめの里から見渡す富士山と足柄平野

神奈川県南西部、足柄平野の北部にある大井町。
西部は国道沿いを中心に商業施設がにぎわいを創出して、酒匂川沿いには優良な水田地帯が広がっています。おいしい米と、町の東から北に存する丹沢山系の上質な水を用いて、酒造りの文化が根付き、現在でも歴史ある二つの造り酒屋が伝統の酒を造り続けています。

町の6割を占める東部の丘陵地域(相和地域)では、温暖な気候を利用してさまざまな農作物が栽培されています。近年では南米原産果樹「フェイジョア」の栽培に力を入れ、特産果実として大井スイーツセレクションなどの材料に使用されています。

また、ひょうたんの町としても親しまれ、たわわに実るひょうたんは夏の風物詩となっています。



フェイジョア 逆境に耐えた幻の果実

フェイジョアは南米原産の果樹で、フトモモ科の常緑樹。大井町では昭和40年代、みかんに代わる収益源として期待され栽培されましたが、時代の需要に合わず生産農家が減少。細々と直売所の隅で販売される時代が長く続きました。そんなフェイジョアが再び脚光を浴びたのは平成24年のこと。町内の農産物を使用してスイーツを開発するプロジェクトを進める中で、この珍しい果実が町内のスイーツ職人の目にとまり、フェイジョアのスイーツが誕生しました。夏にはエキゾチックな花を咲かせ、晩秋には芳醇な香りを醸し出す実をつけ、その味はバナナとパイナップルを足して二で割ったような味で、洋ナシのような食感という強烈な個性を持つフェイジョア。現在ではスイーツのみならずカレーやナチュラルウォーターなどさまざまな関連商品が開発されていて、平成28年にはフェイジョアの品質向上・生産量拡大を目的としてフェイジョア生産部会が設立されました。今大注目の果実です。



ひょうたん 町のシンボル

大井町とひょうたんの関係は昭和45年にさかのぼります。当時の国鉄上大井駅構内に、駅員が西日除けにと植えたことがきっかけで、駅はひょうたん駅として有名になり、昭和56年の時刻表の表紙を飾りました。以降、ひょうたんの管理は地元商店街やひょうたん文化推進協議会に引き継がれ、現在でも町のシンボルとして7月から8月にかけて町内のひょうたん園でたわわに実るひょうたんを鑑賞することができます。また、食用ひょうたんを使用した「ひょうたん漬」や「ひょうたんクッキー」などの土産品の開発やひょうたんの元来の縁起である「出世・繁栄・縁結び」を基本理念とした「大井よさこいひょうたん祭」が開催されるなど、ひょうたんの文化がさまざまな取り組みにつながっています。



日本酒と酒蔵 受け継がれる酒文化

古くから酒匂川の流域に広がる足柄平野では水稲栽培がさかんに行われていて、優良なお米が生産されています。これと同時に酒造りの文化が芽生え、優良なお米と丹沢の上質な伏流水とを掛け合わせた酒は評判になりました。現在でも町内には「石井醸造」「井上酒造」の二つの造り酒屋があり、伝統の酒を造り続けています。近年では、石井醸造の梅酒は「全国梅酒品評会2016 日本酒梅酒部門」で銀賞を受賞し、井上酒造の湘南ゴールドリキュールや発泡酒が女性や外国人の人気を集めるなど、日本酒をベースとしたさまざまなお酒が造られるようになりました。また、酒蔵見学に多くの外国人が訪れるなど日本酒造りの文化にも注目が集まっています。

【石井醸造(株)】 明治3年(1870年)創業。もち四段仕込みが伝承される酒蔵



【井上酒造(株)】 寛政元年(1789年)から続く小田原城下の酒蔵



わが町は

「丹沢の伏流水と大井の大地が育む農産物と
日本酒」

を応援します！

大井町で農業や酒造りがさかんに行われ続けてきた背景には、温暖な気候に恵まれていることや、上質な水が豊富にあること、地質が適していたことなど、町をとりまく地理的な好条件が重なっていたことがあげられます。これらの条件のもとに生み出されたファイジョア、ひょうたん、日本酒が大井町のふるさと名物です。



フェイジョアの加工品群と農業体験

フェイジョアが持つほのかな酸味は、甘いスイーツのアクセントとして抜群の存在感があり、洋菓子・和菓子・アイスなどあらゆるスイーツに取り入れられています。また、その芳醇な香りを生かしてナチュラルウォーターが開発されています。

今後は商品開発を支援するとともに、珍しい果樹フェイジョアの育成・収穫などに触れられる機会を提供できるよう取り組みをすすめていきます。

フェイジョアの加工品群

- ・フェイジョアスイーツ
- ・ふえいじょああaisu
- ・フェイジョアナチュラルウォーター
- ・フェイジョアカレー etc



&

フェイジョアの農業体験



ひょうたんの加工品群と体験事業

元来ひょうたんは食べられるものではありませんが、食用のひょうたんを開発し、漬物やお菓子などが開発されています。また、そのかわいらしい形と縁起の良さから、置物として人気があるのはもちろん、おしゃれなインテリア品として、ひょうたんの中にランプをともした「ひょうたんランプ」や、お酒を入れる「ひょうたんとっくり」などの商品化にも挑戦しています。

ひょうたんの加工品群

- ・ひょうたん漬け
 - ・ひょうたんサブレ
 - ・ひょうたんクッキー
 - ・ひょうたんのとっくり
- etc



&

加工体験



日本酒の商品群と酒蔵巡り

町内にある二つの酒蔵では、伝統の酒を造り続けるとともに、日本酒をベースとしたさまざまな酒を造るなど、時代のニーズに合った新たな酒造りに挑戦し続けています。また、酒かすを使用して商品を開発する事業者もあります。さらに酒造りの工程や歴史ある酒蔵を見学する人も増えていて、酒蔵巡りツアーが実施されるなど年間500人程度の見学者が訪れています。

日本酒とその商品群

日本酒



日本酒をベース
としたお酒



酒かすを
使用した
商品



&

酒蔵巡りツアー



地域資源を活用した取り組みに対する大井町の支援施策

◆地域資源を活用する組織や活動を支援

「地酒で乾杯推進協議会」や「フェイジョア生産部会」、「ひょうたん文化推進協議会」等、地域資源を活用して新商品やサービスの開発等を行う組織や活動を支援します。



◆地域資源を使用した商品群の積極的な活用

地域資源を活用した商品やサービスを「ふるさと納税返礼品」や「体験事業」に加える等積極的に活用していきます。

◆地酒で乾杯を推進する条例を制定

平成28年、地酒の消費拡大や地産地消の推進を図るとともに、伝統的産業を守ることを目的に、県内で初めて条例を制定しています。



大井町の取り組み（概要）

地域の取り組み

大井町（ふるさと名物応援宣言）

地域資源を活用した各種事業を促進するための施策を実施

- ・地域資源を活用する組織や活動を支援
- ・地域資源を使用した商品群の積極的な活用
- ・地酒で乾杯を推進する条例を制定

地域を挙げて応援！

中小企業・小規模事業者

地域資源を活用した商品・サービスの開発（体験プログラム等も含む）

情報発信
販売

消費者